

家政学部 生活環境学科

一級建築士受験資格の取得が可能に

昨年11月の建築士法改正に沿う受験要件を申請した結果、平成21年度入学生からは指定科目の単位を取得して本学科を卒業すると、実務経験なしで二級建築士、実務経験2年で一級建築士試験を受験できるようになりました。これは工学部建築学科と同条件です。本学科では家政学の視点からの教育研究を行うと同時に、この分野の専任教職員全員が建築士免許登録者であるうえ、実績豊富な建築家や他大学教員を非常勤講師に迎えたり、宅地建物取引主任者試験対策を実施するなど、実践力養成と免許取得支援を充実させています。家政学科生活環境学専攻発足以降毎年40名程度が二級受験資格を取得し卒業していますが、全国の合格率が20%程度である二級試験の本学科合格者は年々増加し、昨年は11名が合格して活躍しています。今回の一級受験資格認定で更なる躍進が期待されます。